

令和8年度上地区いなか暮らしこども塾 第1回

当日の様子

- 1 日程 令和8年6月13日（土）午前9時から正午まで
- 2 場所 秦野市立上小学校（秦野市柳川25-3）
- 3 当日の様子

（1）入塾式

子どもが自然に触れ合う機会を作りたい、里地里山とともにある暮らしを親子で体験したい…そんな思いを持つ家族が集まり、上地区いなか暮らしこども塾がいよいよ始まります。

入塾式を経て、晴れて今日から第1期塾生となります。



(2) 植付け体験（トマト、ナス）

今回はトマト、ナスの苗を植えました。地元農家のスタッフから植え方を教わり、各家庭丁寧に植えました。



(3) 里芋の草取り

栄養がある畑は雑草も多く生えます。そのままにしておくと野菜の栄養が奪われてしまうので、事前に植えていた里芋の周りの雑草をみんなで拔きました。大変でしたが、普段やらない体験。競争したり黙々と作業したり、みんなで頑張りました。





(4) お土産（小野さんのブルーベリー、ジャガイモ堀り）

頑張った作業の後には御褒美も。上地区いなか暮らしふるさと塾役員の小野さんはNPO法人四十八瀬川自然村の会長もされています。四十八瀬川自然村で育てた取れたてのブルーベリーを分けていただき、みんなでいただきました。



お土産に事前に植えていたじゃがいもの掘取りも行いました。親子で掘ったり、地元農家のスタッフに教えてもらったり、みんな熱中しました。



